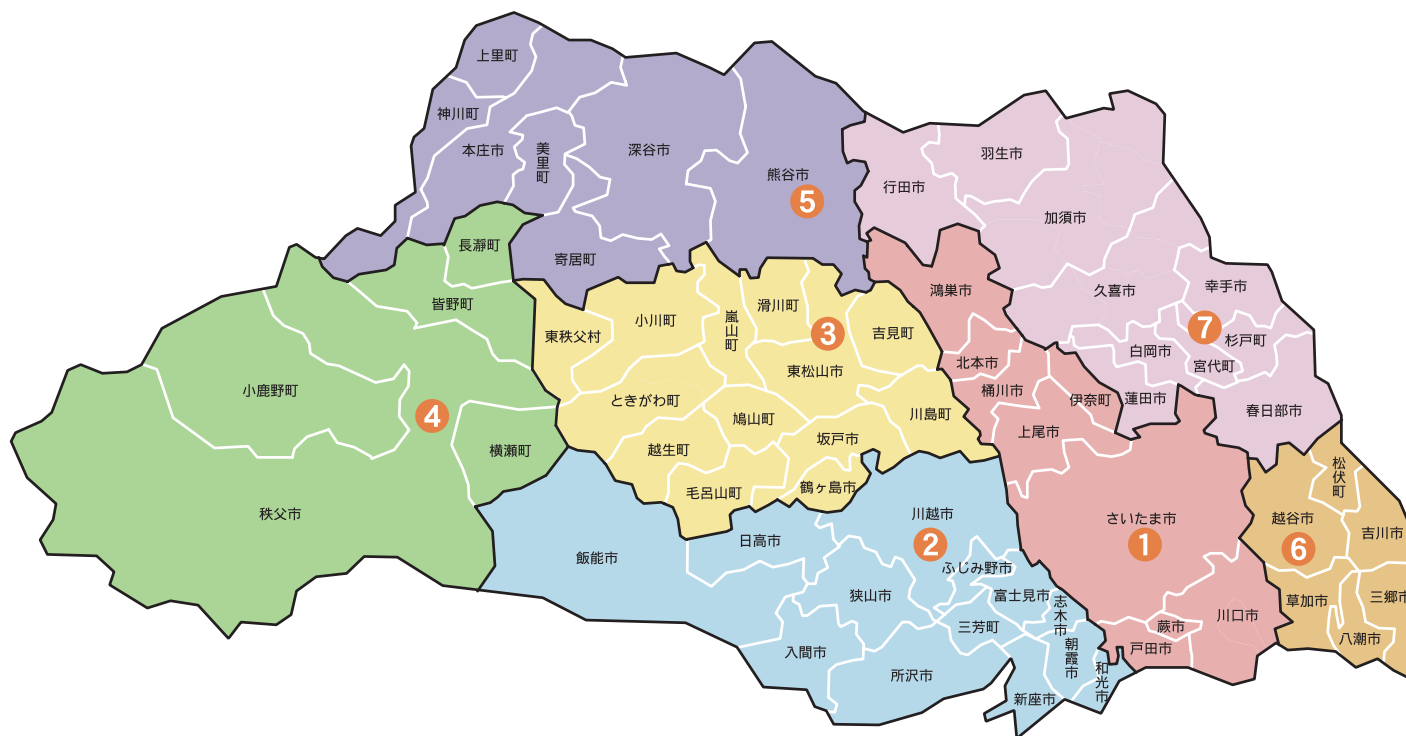


## 環境管理事務所

地域の自然特性や生活環境、地域住民のニーズ等、地域の環境の状況を総合的に把握し、きめ細かい環境行政を推進するため、県内7か所に環境管理事務所を設置しています。



### ●主な業務内容

鳥獣の保護・管理／野鳥の違法捕獲、飼育の取締／緑化の推進／ディーゼル車の排出ガス規制／自動車の使用管理についての確認／アイドリング・ストップ\*の推進／石綿\*除去工事の立入検査／異常水質事故の対応／工場・事業場の立入検査／土壤汚染対策／浄化槽対策／産業廃棄物\*処理業の許可／廃棄物処理の監視指導／土砂対策

## 中央環境管理事務所（地図①）

### ■管内の環境

管内は、川口市から鴻巣市まで南北に広がる平坦な地形となっています。荒川や芝川など大小様々な河川が流れ、見沼田圃\*や武蔵野の雑木林など、豊かな自然環境に恵まれている一方、事業所数や人口は本県の3分の1を超え、産業機能の集積や人口が密集し、交通量の多い地域です。都市化が進んでいる南部地域だけでなく、近年では北部地域の圏央道インター周辺での開発が活発化しており、良好な環境の保全や創造が重要となっています。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

野生鳥獣に関する県民からの苦情・相談対応では、管内市町や地元警察等と連携し、迅速かつ適切に対処しました。特に農作物被害や生活被害の苦情等の多い特定外来生物であるアライグマの防除のため、捕獲従事者養成研修会（参加者31名）を開催しました。

また、浄化槽の法定検査受検率の向上を目指し、独自の取組として、地域を絞ったダイレクトメールによる継続的な指導を行いました。

そのほか、PCB廃棄物\*の適正処理を進め、令和5年3月に処理期限が到来する高濃度PCB廃棄物の保管事業者等に対し、立入検査及び処理期限内の適正処理の指導を重点的に行いました。



アライグマ捕獲従事者養成研修会



PCB廃棄物立入検査

## 西部環境管理事務所（地図②）

### ■管内の環境

西は飯能市から東は和光市まで、県人口の4分の1にあたる約185万人が生活する区域を所管しています。3つの高速道路とJR、私鉄各線がネットワークを形成し、都市化の進んだ地域がある一方、2つの県立自然公園や15か所の「ふるさとの緑の景観地\*」などの緑豊かな自然も残っています。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

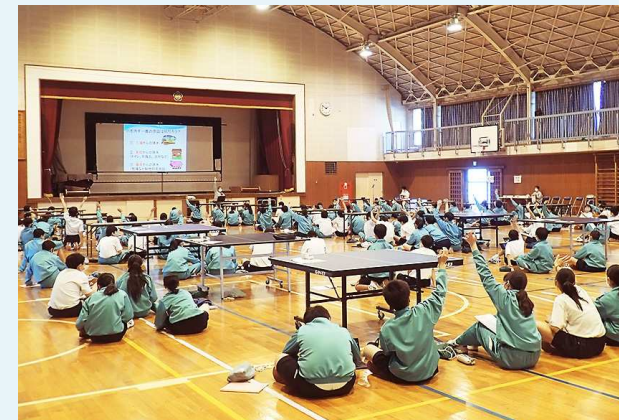
関東ふれあいの道は県内13コースのうち6つが西部管内を通っています。令和4年度は定例の点検・補修のほか、登山地図アプリ「YAMAP」が選定・公表する「日本一道迷いしやすい登山道2022」5か所のうち1か所に「伊豆ヶ岳を越えるみち」上の地点が選ばれるとの情報を入手したことから、YAMAPの情報提供も得て周辺の状態を再点検するとともに、該当地点に案内表示を追加しました。また、該当地点以外にも、登山道を外れて迷い込みやすい地点に立入禁止ロープを追加するなどの対策をいち早く行いました。

水質保全対策の一環として、生活排水対策や河川環境の保護について理解を深めるため、管内の中学校で環境学習講座を開催しました。埼玉県の河川の汚濁状況やその原因についての講義、また、実際に簡易検査キットを用いて河川の水質を測定する体験講座を実施しました。参加した生徒からは「川の汚れや清掃などについてもっと知りたくなった」と好評でした。

産業廃棄物\*対策では、排出事業者や処理業者に対する立入検査や指導、関係機関と連携した監視パトロールを実施しました。また、年度末に処理期限が迫る高濃度PCB安定器について、保管事業者等への立入調査や期限内の適正処理の指導を重点的に行いました。



標識を追加して道迷いを解消  
(青が登山道、赤は林地)



管内の中学校で環境学習

## 東松山環境管理事務所（地図③）

### ■管内の環境

本県のほぼ中央に位置し、黒山、長瀬玉淀、比企丘陵の県立自然公園がある緑豊かな自然に囲まれています。

地形は東の水田地帯から中央の丘陵地帯、西の山間部と多彩で、自然との触れ合いを身近に感じることのできる地域です。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

特定外来生物であるアライグマは、天敵がなく雑食性で強い繁殖力を有しているため、在来の野生生物・生態系への悪影響及び生活環境や農業の被害が懸念されています。そこで、市町村と連携してアライグマの防除を計画的に実施するため、アライグマ捕獲従事者の養成を目的とした研修会を3回開催し、167人が修了しました。

また、管内には、埼玉県や東京都の水源となる荒川に通じる越辺川や市野川が流れています。令和4年度は自然災害（大雨）の影響を受けた下水道からの汚水流出、自動車整備工場からの油の流出等、15件の「異常水質事故」が発生しましたが、迅速な発生源調査、原因者指導等を行うとともに、河川への影響について、オイルマット設置による応急措置や水質調査等を実施しました。

さらに、荒川クリーン協議会を構成する流域自治体や荒川上流河川事務所が協力し、荒川河川敷の現地確認事業を11月に実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し、規模を縮小しましたが、軽トラック6台分の廃棄物を撤去することができました。



アライグマ捕獲従事者研修会の状況



油の流出による水質異常対応の状況

## 秩父環境管理事務所（地図④）

### ■管内の環境

秩父地域は、県面積の約4分の1を占め、秩父多摩甲斐国立公園や武甲、両神、西秩父、長瀬玉淀、上武の5つの県立自然公園があり、管内の83%がこれらの自然公園となっています。山岳や溪谷などの自然景観に恵まれ、県民生活になくてはならない貴重な水源地域となっています。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

県立長瀬玉淀自然公園内にある美の山公園では、関係する団体と協力し、1年を通して様々なイベントを行っています。

令和4年度は秩父鉄道（株）と共催し、6月に「アジサイハイク」、10月に「美の山体験ハイク」と2回ハイキングイベントを行いました。参加者は秩父鉄道の駅から美の山公園までのハイキングの後、6月はアジサイの摘み取りや自然観察ガイドツアー、10月はアジサイの植栽やネイチャーゲーム、ポストカードづくりなどを楽しみました。山頂までのハイキングで疲れた体にも関わらず、ハイキング参加者358名のうち85名の方にご参加いただきました。

令和元年発生台風19号などの降雨により、美の山観光道路でも複数の箇所で路肩崩壊などの被害が発生しました。そのうち路側ブロックに変状がみられた1か所において復旧工事を行い、令和5年3月に完成しました。



ポストカードづくり



災害から復旧した美の山公園道路

## 北部環境管理事務所（地図⑤）

### ■管内の環境

管内には、西端の上武山地から児玉・松久の丘陵地帯、中央に広がる本庄・櫛引・江南の北武蔵台地を経て、東端の妻沼低地へと続く起伏に富んだ地形が広がっています。北には利根川、南には荒川といった豊かな川が流れるなど多様な自然環境に恵まれています。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

管内市町の環境担当者の資質向上を目的とした研修会を春と秋に開催し、延べ16名の参加者に対して、環境科学国際センターや環境整備センターの職員から温暖化対策やリサイクルの取組の説明が行われました。

管内には「関東ふれあいの道」が3コースあり、ハイカーが安全に利用できるよう登山道の草刈りや標識等の整備を行っています。写真は「下久保ダムを望むみち」コースの登仙橋から見た三波石峡で、巨岩や奇岩と木々が織りなす四季折々の変化が大変美しく、国の名勝・天然記念物に指定されています。また、管内での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴い、野鳥等を監視するパトロールを強化しました。

河川汚濁の主な原因となっている浄化槽排水の改善対策として、法定検査の受検率向上に連携して取り組むため、管内市町及び関係機関と浄化槽維持管理適正化対策会議を開催しました。

近隣住民の方、市役所、町役場からの情報提供等により、廃棄物の不法投棄や野積み、土砂の不適正堆積等への立入調査を行っています。立入調査結果を基に、関係機関と連携して行為者や土地所有者等への改善指導を行っています。



三波石峡



廃棄物野積み現場の様子

## 越谷環境管理事務所（地図⑥）

### ■管内の環境

管内は県南東部に位置し、江戸川、中川、元荒川、大落古利根川、綾瀬川などの河川や、葛西用水などの用水路が縦横に走る平坦な低地が広がっています。田園風景が広がる一方で、東埼玉道路や外環道、つくばエクスプレスなど交通網の整備で利便性が高まり、大型商業施設や企業の誘致など、新たな市街地の形成も進んでいます。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

令和4年度は、「大曾根の湿地ビオトープを守る会」と連携し、地域の小学校の5年生を対象に環境学習を実施しました。

参加した皆さんには、まず「川の汚れ」についての説明をしました。次にパックテスト（簡易水質測定セット）の実験を行い、ジュースを数百倍に薄めても魚が棲めない水質になってしまうことを学んでもらいました。こうして地域の将来を担う子供達に、川の汚れが身近なものから発生すること、そして川をきれいにしていくために何をすればいいのかを改めて考えてもらいました。

また、野生鳥獣の苦情・通報への対応については、市町、警察等と協力して適切に対応しました。

管内で農業被害や生活被害が発生している特定外来生物の「アライグマ」の対応については、市町と協力し、被害状況の把握や現地での確認等を行いました。更に、「埼玉県アライグマ防除実施計画」に基づきアライグマの捕獲従事者を養成するため「アライグマ捕獲等従事者研修会」を実施しました。



綾瀬川大曾根ビオトープでの環境学習



アライグマ捕獲等従事者研修会

## 東部環境管理事務所（地図⑦）

### ■管内の環境

県北東部に位置し、利根川を始め大小多くの河川が巡っています。その豊富な水と平坦な土地から田園風景が広がる埼玉の米どころとなっています。加須市北東部の渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されています。また、緑のトラスト保全地が3か所、日本最大の河畔砂丘群もあり、多様な自然環境に恵まれた地域です。

### ■取組ピックアップ（令和4年度）

管内は自然環境が豊富な一方で都市化も進み、生活排水対策が大きな課題となっています。生活排水対策の一環として、久喜市内の小学校において、近くを流れる川の水や洗剤を混ぜた水の水質検査を行い、その結果を比べることで子供たちに川の汚れの原因について体験してもらう環境学習を実施しました。

産業廃棄物\*対策では、排出事業者や処理業者に対する立入検査や指導、関係機関と連携した監視パトロールを実施しました。

また、処理期限が近づいているPCB廃棄物\*対策では、不法投棄された高濃度PCB含有コンデンサを行政代執行で処分することで長年の懸案であった事案の解決を図りました。

野生生物に関しては、アライグマやクビアカツヤカミキリ等の外来生物が、生息域を拡大していることがうかがえます。対策としてアライグマ捕獲従事者養成研修を開催するほか、クビアカツヤカミキリの発生現場の調査に努めています。



小学校での環境学習



クビアカツヤカミキリの現場調査



**■環境政策課 ☎048-830-3015**

環境基本条例に関すること  
環境基本計画に関すること  
公害防止計画に関すること  
公害苦情・公害紛争に関すること  
環境保全に係る国際協力に関すること  
環境影響評価に関すること  
放射線対策に関する総合調整に関すること  
環境学習に関すること  
採石・砂利採取に関すること

**■温暖化対策課 ☎048-830-3035**

地球温暖化対策に関すること

**■エネルギー環境課 ☎048-830-3185**

埼玉版スーパー・シティプロジェクトに関すること  
住宅における省エネ・再エネ活用設備の普及に関すること  
再生可能エネルギー等の普及に関すること

**■大気環境課 ☎048-830-3055**

大気に関すること  
自動車排出ガス対策に関すること  
次世代自動車の普及に関すること  
ダイオキシン、化学物質に関すること  
地球温暖化対策に関すること（自動車対策に限る）  
放射線に係る測定に関すること

**■水環境課 ☎048-830-3078**

騒音・振動・悪臭に関すること  
工場・事業場からの排水に関すること  
河川等の水質に関すること  
浄化槽に関すること  
土壌・地下水汚染に関すること  
地盤沈下に関すること  
ダイオキシン、化学物質に関すること

**■産業廃棄物指導課 ☎048-830-3125**

産業廃棄物に関すること  
土砂の排出・堆積に関すること

**■資源循環推進課 ☎048-830-3105**

リサイクルに関すること  
一般廃棄物に関すること  
彩の国資源循環工場の整備に関すること  
廃棄物広域埋立処分場の建設に関すること

**■みどり自然課 ☎048-830-3140**

自然保護に関すること  
野生生物の保護管理に関すること  
緑の保全と創出に関すること  
さいたま緑のトラスト運動に関すること  
彩の国みどりの基金及びさいたま緑のトラスト基金の運営に関すること

## ■環境科学国際センター ☎0480-73-8331

環境に関する試験・研究などに関すること

## ■環境整備センター ☎048-581-4070

廃棄物の広域的埋立に関すること

彩の国資源循環工場に関すること

## ■環境管理事務所

中央環境管理事務所（さいたま市浦和区）

☎048-822-5199

西部環境管理事務所（川越市）

☎049-244-1250

東松山環境管理事務所（東松山市）

☎0493-23-4050

秩父環境管理事務所（秩父市）

☎0494-23-1511

北部環境管理事務所（熊谷市）

☎048-523-2800

越谷環境管理事務所（越谷市）

☎048-966-2311

東部環境管理事務所（杉戸町）

☎0480-34-4011